

大阪の新しい玄関口としての まちの魅力づくりの実践

2013.09.20 [Fri] 18:30-20:30
アイ・スポット (淀屋橋 odona 2F)

“大阪最後の一等地”とも言われる JR 大阪駅北側に位置する梅田貨物駅跡地再開発エリアの中で、今年4月に開業した「グランフロント大阪」(うめきた先行開発区域プロジェクト)。「うめきた先行開発区域」において、公民連携による持続的且つ一体的なまちの運営を推進する組織として「グランフロント大阪 TMO」を設立し、地域の活性化や環境改善、コミュニティの形成等の事業展開が行われ始めています。こうした、新しいまちの開発を契機にした、エリアマネジメントによるまちの魅力づくりについてお話しいたします。

講師 廣野研一氏

1983年三菱地所株式会社入社。都市計画事業室時代に、大丸有協議会事務局長、NPO 大丸有エリアマネジメント協会理事を担当し、東京の大手町・丸の内・有楽町地区の地域活性化・エリアマネジメントを推進。2011年より大阪支店副支店長、2012年より一般社団法人グランフロント大阪 TMO 事務局長を担当し、うめきたやグランフロント大阪のまちづくりを推進するとともに、梅田地区全体のエリアマネジメント活動の推進に携わる。



聞き手 中塚 一

株式会社地域計画建築研究所 (アルパック)



地下鉄御堂筋線淀屋橋駅 10番出口直結
京阪本線淀屋橋駅徒歩1分
淀屋橋 odona2階

- 定員 30名 (要事前申込み・先着順) / 参加費無料
- お申込み方法：参加者名ならびに連絡先(電話またはメールアドレス)を明記の上、メール、電話、FAXのいずれかで下記までお申し込みください。
CITÉ さろん事務局【担当：坂(さか)】
Mail : k-saka@uitech.jp Tel : 06-4963-2011 Fax : 06-4963-2397